

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和3年3月8日

事業所名 多機能型障がい福祉事業所つながり 保護者等数(児童数)10名(13名) 回収数13名 割合 100%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	12	1	0		
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	11	2	0	職員の人数が毎日何人いるかはあまり知らないの でよく分かりませんが。	申し送りの際に児童の様子 と共に職員の数も伝える 様に努めていく。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設 置などバリアフリー化の配慮が適切になさ れているか	12	1	0		スロープ等で車椅子は対応出来 る様になっており、現在問題は見 られないが必要があれば今後検 討していく。
適切 な支 援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に 分析された上で、放課後等デイサービス計 画*1が作成されているか	13	0	0		
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫さ れているか	10	3	0		コロナの影響で活動が制限 されている。今後状況を見な がら活動の幅を広げていく。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障 がいのない子どもと活動する機会があるか	7	6	0		コロナの影響もあり密を避けなが ら同じ法人の事業所と交流を 行っている。
保護 者へ の説 明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な 説明がなされたか	12	1	0		送迎時のやり取りや面談を通し て伝えている。今後更に詳しく伝 えられる様に努めていく。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合 い、子どもの発達の状況や課題について共 通理解ができているか	13	0	0		
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言 等の支援が行われているか	13	0	0		
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の 開催等により保護者同士の連携が支援され ているか	5	7	0		保護者の要望を確認しつ つコロナの状況も含め検 討していく。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応 の体制を整備するとともに、子どもや保護者 に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ 適切に対応しているか	11	2	0		苦情があった際には速やか に職員間で共有し
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達 のための配慮がなされているか	13	0	0	している時と聞いてない時 もたまにあるかな？でもほ とんどOK。	日々、児童の状況を把握し連絡帳や 送迎時のやり取りを通して漏れがない ように保護者との情報共有や意思 の疎通に努めていく。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概 要や行事予定、連絡体制等の情報や業務 に関する自己評価の結果を子どもや保護者 に対して発信しているか	3	9	1		今後ホームページを 作成し掲載する予 定。
14 個人情報に十分注意しているか	12	1	0	分からないけど多分大丈 夫？かな。	個人情報にはファイリングし鍵 の掛かるキャビネットにて保管 している。	
非常 時等 の対 応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感 染症対応マニュアルを策定し、保護者に周 知・説明されているか	6	6	1	分かりません。	全体研修で緊急時の対応等 を学んでいるが今年度はコロ ナの影響で全体研修を開催 する事ができなかった。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救 出、その他必要な訓練が行われているか	9	4	0	たまにやっている事を迎え の時に聞いてます。	年に2回、防火訓練や 避難訓練を行っている。 る。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	13	0	0	喜んで行けてると思いま す。	
	18 事業所の支援に満足しているか	13	0	0	意見をよく取り入れてもらい本当助 かって面倒みてくれると思いま す。感謝しています。	

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。